

令和2年度シラバス

文化学園長野保育専門学校

科目名				授業の種類	授業担当者
保育内容総論				演習	下平正恵
学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	選択・必修
2	1	30	15	後期	幼児:選択 保育士:必修
〔授業の目的・ねらい〕					
<p>保育所保育指針、幼稚園教育要領における保育の基本と保育内容について十分に理解する。また、子どもの発達や遊び・生活を保育内容と関連づけて捉えられるようになる。そのうえで、保育の基本や子どもの発達を踏まえた保育内容の展開について考えられる。</p>					
〔授業全体の内容と概要〕					
<p>保育所保育指針や幼稚園教育要領をとおして、保育の基本と内容について理解を深める。また、子どもの発達や生活・遊び、子どもの理解の方法について学ぶ。それらを踏まえたうえで、遊びをとおした総合的な指導、環境をとおして行う保育、子どもの自主的な活動と保育者の意図的ななかかわりなどについて事例をとおして学び、具体的な実践を考える。</p>					
〔受講上の注意事項〕					
<ul style="list-style-type: none"> ・提出物の期限厳守 ・積極的に授業に参加すること 					
〔使用テキスト〕			〔評価基準〕		
<ul style="list-style-type: none"> ・保育内容総論 萌文書林 編著 酒井幸子・守巧 ・保育士の美しい生き方 倉田新 ななみ書房 			試験・提出物(80%)・授業姿勢(20%)		
〔授業の日程と各回のテーマ・授業内容〕					
回	項目	授業内容			
1	保育内容総論について・幼稚園教育指針・保育所保育指針について	子どもの生活と保育について整理し、保育者は保育内容を日々の生活に組み込んでいくことを理解する。			
2	園における全体的な計画	全体的な計画の意義や計画の作成について学ぶ。			
3	子ども理解	事例をとおして子どもへの理解を深める。			
4	子どもの発達と生活	発達を踏まえた生活での援助について学ぶ。			
5	子どもを取り巻く環境	現代の子どもを取り巻く環境の理解を深める。			
6	子どもと遊び	子どもが遊びの中でどのような経験しているのか事例を通して学ぶ。			
7	健康と保育内容	領域「健康」の視点から保育内容について探る。			
8	人間関係と保育内容	領域「人間関係」の視点から保育内容について探る。			
9	環境と保育内容	領域「環境」の視点から保育内容について探る。			
10	言葉と保育内容	領域「言葉」の視点から保育内容について探る。			
11	表現と保育内容	領域「表現」の視点から保育内容について探る。			
12	保育者の専門性	求められる保育者の専門性について探る。			
13	気になる子どもの支援	具体的な事例をもとに対応のヒントや考え方を学ぶ。			
14	家庭・地域・関係機関との連携	家庭・地域・関係機関との連携の意義や方法について学ぶ。			
15	まとめ	試験			
実務教員としての経歴	保育所にて保育士として5年(そのうち1年副主任)勤務。				
実務経験と授業の関連	保育者の経験を活かし保育者を目指す学生たちに必要な保育内容についての知識と技術を養う。				